

薬剤過量投与発生時に行う対応

1. 過量投与となった薬剤の同定と特性の確認
2. 投与中止の判断
3. 診療対応、体外への排出方法の検討
4. 要因解析のための物品保全、メーカーへの調査依頼
5. モニタリングの強化
6. オープンディスクロージャー（患者説明）

過量投与の薬剤と同成分の別の指示も併せて中止する

最悪の事態を想定した対応をする
（ストーリージェネレーションに陥らない）